

値上げ続きの時代に挑戦

学童・少年野球の選手やチーム向け、オンラインワンの用具・練習用品を開発・販売し続けているフィールドフォース(東京都足立区)。年末商戦を前に、同社の定番商品をリニューアルしたが、なんと世の趨勢(すうせい)に反して、値下げをしてきた。プライスに込められた、同社のメッセージとは。

子供たちを応援

「子供たちを応援」  
 昨今、新聞を賑わせ、巷で聞かせるのは、値上げのニュースばかり。ガソリン価格にはじまり、生活必需品から食料品まで、あらゆるものの値段が上がっている。

原材料や資材、物流コスト増大の影響を受けるのは、メーカーであるフィールドフォースも例外ではないが、そんな中でリニューアルした2つの人気商品、「スウィングパートナー」と「オートリターン・フロントトス」はいずれも値下げをしてきた。  
 どちらも同社の代名詞といってもよい定番商品。値下げについて、吉村尚記社長はこう説明する。「むしろこんな状況だからこそ、弊社は低価格にこだわって、野球をする子供たちを応援していきたい。商品の価格は、フィールドフォースからのメッセージでもあるんです」。

看板商品が値下げでリニューアル



設定高さは55センチから

高めは88センチまで

スウィングパートナー FBT-360

単に回数をこなすよりも、コースや高さ、インパクトを意識した素振りをして「素振り革命」を掲げて登場したスウィングパートナー。一般的なティースタンドと似た形状で、上部の丸いゴム板「ダミーボール」を、パチンと叩くようにバットを振る(オープンでボール置きもあり)。  
 今回、登場した新型スウィングパートナーで大きく変わったのは、設定できる「高さ」だ。調節範囲をこれまでの「72~115センチ」から、現実的に使われている「55~88センチ」に変更した。極端な「高め」を省き、胸下から低めまでのコースに対応する。これにより、低め対策用オープン「スウィングパートナー・ロー」は廃番となる。  
 L字型のティースタンドがホームベース型の台座の周りを360度、自由に動かせる構造は従来どおり。発売時からコンスタントに売れ続けている看板商品が、リニューアルを重ねて、より使いやすくなっている。

6380円 → 5940円

FIELD FORCE



ターゲットをベース周りに360度動かせるので、さまざまなコースを打つ練習ができる

- スウィングパートナー FBT-360
- ▽サイズ 幅約60×奥行約43×高さ約55~88センチ
- ▽重さ 約3.5kg
- ▽材質 フレーム/スチールボール受け/ラバー ホームベース/合成樹脂
- ◇価格 5940円(税込み)



うまくダミーボールを捉えるスウィングができれば、手応えよく振り抜けられ、台座も動かない

1万3200円 → 9900円

オートリターン・フロントトス FTM-270AR



新型はマシンのレールを短くしたことで、ボール受けの部分を下げ、前面のネットを広くとっている



部品一式。シンプルな構造で、組み立ても簡単だ

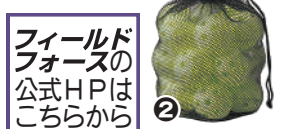
今回のリニューアルポイントは、近い距離でのコントロール精度を上げ、よりネットに近い場所で打てるようにしたこと。これにより、打球が枠の外に飛び出しづらくなる。このほかにも、マシンにつけるレールを短くし、ネット下部を低くすることで、ネット面積も増えている。  
 他製品との部品共通化をはじめ、仕入れから製造、商品の流通まで、あらゆる工程を見直すことでプライスタウンを実現。野球専門のネットショップ「ベースボールタウン」での先行販売では、1日で170台を売り上げたという。このオフ、打撃強化練習の相棒にうってつけの1台だ。

参考商品

- ① オートリターン・フロントトス 専用収納袋 FTM-263ARSNB
- ◇価格 1100円
- ② バッティング練習ボール 20個入 FBB-20
- ◇価格 2016円
- ③ ウレタンハードボール20個入 FHUB-21
- ◇価格 4180円
- ACアダプター FAC AD-100
- ◇価格 1320円

※価格はすべて税込み

自宅練習やらうぜ! STAY at HOME



フィールドフォースの公式HPはこちらから

